

**発注見通しの公表に係る調書(建設コンサルタント等業務・簡易公募型プロポーザル方式)
(簡易公募型プロポーザル方式に準ずる方式も含む)**

国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)における令和6年度の発注の見通し(基本的に手続き開始の公示が行われたものは除きます。)を下記のとおり公表する。

なお、ここに掲載する内容は、令和6年4月1日現在の見通しであるため、実際に発注される業務がこの掲載と異なる場合、又はここに記載されていない業務が発注される場合があります。

No.	業務の名称	業種区分	履行期間	業務の概要	公告予定時期
1	港湾整備BIM/CIMクラウドシステムに係る機能改良・運用保守業務	建設コンサル	12ヶ月	港湾整備事業におけるBIM/CIMの円滑な導入を図るため、当該システムの新たな機能改良のための検討調査及び開発等、並びに、運用保守を行う。	2月上旬
2	東京湾における生息場の繁殖場機能に関する現地調査および検討	建設コンサル	9ヶ月	東京湾において、造成された生物生息場が有する繁殖場としての機能の向上を目指し、実海域において海生生物が造成された生息場等を繁殖場として利用する実態を明らかにするための調査を行い、得られたデータに基づき、港湾構造物における生物生息場が繁殖場としての機能を発揮するための環境条件について検討を行う。	2月上旬
3	空港施設BIM/CIMプラットフォーム検討構築業務	建設コンサル	11ヶ月	空港施設に関するBIM/CIMプラットフォームの活用方策・利活用方策の検討を行い、さらにBIM/CIMプラットフォームの構築を行う。	2月上旬
4	浚渫土砂中の有機炭素の残存率及び分解速度の定量化に関する調査	建設コンサル	12ヶ月	本業務は、浚渫土砂の炭素貯留効果を定量化することを目的として、実海域において干潟・浅場の造成材として利用された浚渫土砂に含まれる有機炭素の残存率を現地調査により求めるものである。また、浚渫土砂中の有機炭素の分解速度定数を求めることを目的として、浚渫土砂に含まれる有機物種に着目し分解に伴い発生する二酸化炭素量を実験的に測定・解析を行う。	2月上旬
5	港湾の建設プロセスにおける新技術活用による生産性向上に向けた調査業務	建設コンサル	11ヶ月	港湾工事の計測に関する現地試験データの収集及び結果の分析・評価を行い、港湾分野における計測等に係る新技術導入促進に向けた検討を行う。	2月上旬
6	ブルーインフラの整備に係る環境指標に関する検討	建設コンサル	8ヶ月	ブルーインフラが有する環境性(ブルーカーボン生態系によるCO2吸収量、低炭素型素材を用いた炭素排出量削減、多様な環境価値等)に着目し、ブルーインフラの整備の際の評価軸を検討する。	4月中旬
7	港湾空港分野におけるリサイクル材料及び環境物品等の利用促進に関する調査業務	建設コンサル	8ヶ月	リサイクル材料及び環境物品等の利用実績の整理と技術評価を行い、リサイクルガイドラインの改定内容について調査を行う。	4月下旬
8	港湾分野における情報通信技術等の利用拡大・促進に向けた調査業務	建設コンサル	8ヶ月	3次元計測の特性を踏まえた出来形管理手法の検討、BIM/CIMモデル作成の効率化とファイル形式に関する検討及び維持管理へのBIM/CIM活用に関する検討等を行う。	4月下旬
9	空港コンクリート構造物の標準規格化に関する基礎調査業務	建設コンサル	8ヶ月	航空機荷重に対応した空港コンクリート構造物の標準規格化を図るための検討を行う。	4月下旬
10	自動走行GSEの導入に伴う交差点の交通制御検討調査業務	建設コンサル	6カ月	空港制限区域内において自動走行GESの導入割合を増加させた場合に必要と考えられる交差点の交通制御に関して、シミュレーションの実施により信号機を設置すべき交差点の要件を整理を行う。	4月下旬

**発注見通しの公表に係る調書(建設コンサルタント等業務・簡易公募型プロポーザル方式)
(簡易公募型プロポーザル方式に準ずる方式も含む)**

国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)における令和6年度の発注の見通し(基本的に手続き開始の公示が行われたものは除きます。)を下記のとおり公表する。

なお、ここに掲載する内容は、令和6年4月1日現在の見通しであるため、実際に発注される業務がこの掲載と異なる場合、又はここに記載されていない業務が発注される場合があります。

No.	業務の名称	業種区分	履行期間	業務の概要	公告予定時期
11	寒冷地港湾における浚渫土砂改質土等に関する調査解析業務	建設コンサル	8ヶ月	寒冷地の港湾における浚渫土砂改質土等の有機物の分解特性を明らかにするため、現地調査及び解析を行う業務を行う。	4月下旬
12	港湾施設の維持管理データの活用方策に関する調査業務	建設コンサル	8ヶ月	維持管理情報データベース等に蓄積されている点検診断結果、維持管理工事等の実施状況について整理し、アセットマネジメントのためのインフラ会計を用いた資産価値評価方法の検討等を行う。	5月上旬
13	港湾工事における二酸化炭素排出削減技術の導入促進方策に関する調査業務	建設コンサル	7ヶ月	港湾工事における二酸化炭素排出削減技術の導入を促進するため、二酸化炭素排出量の算定方法や低炭素・脱炭素技術の導入促進方策等の検討を行う。	5月下旬
14	空港土木施設設計要領改正に関する調査業務	建設コンサル	6ヶ月	空港舗装の補修技術に関する資料収集整理を行い、空港土木施設設計要領(舗装設計編)の改正内容について調査を行う。	5月下旬
15	航空需要予測手法改善調査業務	建設コンサル	7ヶ月	次期航空需要予測モデル改善に向けた検討する。(インバウンド、訪日外国人の国内流動の影響の反映)	5月下旬
16	港湾利用影響を考慮した港湾ターミナルにおける気候変動対策に関する調査業務	建設コンサル	7ヶ月	港湾ターミナルにおける気候変動の影響を評価するとともに、利用への影響を軽減する観点から可能な対策を検討する。	6月上旬
17	確率台風モデルに関する調査業務	建設コンサル	8ヶ月	過年度に構築した確率台風モデルを改良するとともに、改良した確率台風モデルを用いて数千年分の高潮計算を実施し、再現期間100年以上の高潮偏差を試算を行う。	6月上旬
18	気候変動の影響を考慮した高潮・波浪の極値統計手法に関する調査業務	建設コンサル	8ヶ月	気候変動に伴う影響を含む潮位偏差・波高の極値統計に資する極値統計手法に関する資料収集・整理を行うとともに、代表的な極値統計手法の適用性を数値実験により検討する。	6月上旬
19	港湾利用影響を考慮した港湾ターミナルにおける気候変動対策に関する調査業務	建設コンサル	7ヶ月	港湾ターミナルにおける気候変動の影響を評価するとともに、利用への影響を軽減する観点から可能な対策を検討する。	6月上旬
20	波浪観測情報の利活用の高度化に関する調査業務	建設コンサル	7ヶ月	波浪観測データの周波数・方向スペクトルの解析手法に関する資料収集・整理を行うとともに、複数の代表港湾における波浪観測データを用いて、周波数・方向スペクトルに関する複数の解析手法の比較・検証を行う。	6月中旬

**発注見通しの公表に係る調書(建設コンサルタント等業務・簡易公募型プロポーザル方式)
(簡易公募型プロポーザル方式に準ずる方式も含む)**

国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)における令和6年度の発注の見通し(基本的に手続き開始の公示が行われたものは除きます。)を下記のとおり公表する。

なお、ここに掲載する内容は、令和6年4月1日現在の見通しであるため、実際に発注される業務がこの掲載と異なる場合、又はここに記載されていない業務が発注される場合があります。

No.	業務の名称	業種区分	履行期間	業務の概要	公告予定時期
21	空港アスファルト舗装の材料評価方法に関する調査業務	建設コンサル	7ヶ月	空港アスファルト舗装の調査及び設計における材料評価方法について、室内及び屋外実験場における試験を行い調査を行う。	6月中旬
22	空港の異種舗装接続部に関する構造解析業務	建設コンサル	6ヶ月	空港の異種舗装接続部について数値解析手法により構造解析を行う。	7月上旬

発注見通しの公表に係る調書(測量・建設コンサルタント等業務・一般競争(総合評価落札方式))

国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)における令和6年度の発注の見通し(基本的に手続き開始の公示が行われたものは除きます。)を下記のとおり公表する。

なお、ここに掲載する内容は、令和6年4月1日現在の見通しであるため、実際に発注される業務がこの掲載と異なる場合、又はここに記載されていない業務が発注される場合があります。

No.	業務の名称	業種区分	履行期間	業務の概要	公告予定時期
1	全国港湾海洋波浪情報網情報システム監視及びシステム検討業務	建設コンサル	12ヶ月	全国港湾海洋波浪情報網で観測された海象情報の収集および配信を目的として、観測情報システムの稼働状況監視並びにシステムの更改にかかる検討を行う。	1月中旬
2	港湾情報処理システム高度化等検討業務	建設コンサル	12ヶ月	港湾情報処理システム、港湾整備事業支援統合情報システム及びサイバーポート(港湾インフラ分野)の高度化に関する検討、港湾情報処理システム、港湾整備事業支援統合情報システム、サイバーポート(港湾インフラ分野)及び空港施設総合管理情報システムの技術支援及び運用支援を行う。	1月中旬
3	船舶損料算定基礎調査および船舶稼働状況調査業務	建設コンサル	12ヶ月	港湾工事で使用される船舶等(各種作業船、作業船用付属品、港湾工事に用いる機器および港湾工事に用いる機械器具)の損料算定にかかる基礎情報を収集分析し、「船舶および機械器具等の損料算定基準(第1部船舶の損料算定基準)」の基礎資料を作成するとともに、最新の作業船稼働状況データの収集を行う。	1月中旬
4	港湾工事積算支援機能改良業務	建設コンサル	12ヶ月	港湾請負工事積算システムの機能改良等を行う。	1月中旬
5	空港土木工事積算システム機能改良業務	建設コンサル	12ヶ月	空港土木工事積算システムの利便性の向上等を図るため、積算処理機能の改良、テストラン及びテストラン結果の検討、操作マニュアルの更新等を行う。	1月中旬
6	防災情報サブシステム機能改良業務	建設コンサル	12ヶ月	サイバーポート(インフラ分野)における防災情報サブシステムの機能改良を行う。	2月上旬
7	空港請負工事積算基準に関する施工歩掛解析等業務	建設コンサル	10ヶ月	空港土木請負工事積算基準の歩掛等の施工実態調査(モニタリング調査、歩掛実態調査)の解析・取りまとめ、施工実態状況の確認、調査票の作成・訂正等、及び空港請負工事積算基準改定案の検討を行う。	3月中旬
8	空港舗装巡回等点検システム検討業務	建設コンサル	9ヶ月	空港舗装の点検業務の効率化・高度化のため、空港舗装等巡回点検システムの機能改良、アプリ化の検討及び点検に関する新技術の検討を行う。	3月中旬
9	港湾情報処理システム及びサイバーポート(港湾インフラ分野)改良業務	建設コンサル	10ヶ月	港湾情報処理システム、港湾整備事業支援統合情報システム及びサイバーポート(港湾インフラ分野)の機能改良を行う。	3月下旬

発注見通しの公表に係る調書(測量・建設コンサルタント等業務・一般競争(総合評価落札方式))

国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)における令和6年度の発注の見通し(基本的に手続き開始の公示が行われたものは除きます。)を下記のとおりに公表する。

なお、ここに掲載する内容は、令和6年4月1日現在の見通しであるため、実際に発注される業務がこの掲載と異なる場合、又はここに記載されていない業務が発注される場合があります。

10	港湾請負工事積算基準施工実態解析等業務	建設コンサル	10ヶ月	港湾工事における施工実態調査、港湾請負工事積算基準の整合性に関する検討、港湾土木工事供用係数の検討及び港湾請負工事積算基準に係る今後の課題の検討を行う。	3月下旬
11	空港土木工事施工基準等検討業務	建設コンサル	9ヶ月	空港土木工事共通仕様書、BIM/CIM活用ガイドライン等の改定検討を行う。	4月中旬
12	空港施設CALSシステムの機能改良業務	建設コンサル	9ヶ月	空港施設CALSシステムに関連する工事・業務帳票管理システムの機能改良等を行う。	4月中旬
13	港湾空港等事業の公共調達に関する調査業務	建設コンサル	8ヶ月	港湾空港分野の工事及び業務の更なる品質確保に資することを目的として、競争参加資格審査に関する試算・分析等を行う。	5月下旬
14	港湾工事における標準賃金調査等業務	建設コンサル	7ヶ月	港湾工事における労務単価の調査を行う。	6月上旬
15	国土技術政策総合研究所エントランス改修検討業務	建設コンサル	6ヶ月	国土技術政策総合研究所第二庁舎出入りロカーテンウォールの改修設計を行う。	6月上旬